

本調査は、小規模事業者の皆様の事業活動支援の一環として、市内5業種120社の小規模事業者等を対象とした景況並びに経済動向等の調査を4半期毎に実施し、集計分析を行っております。

2025年4月から6月の調査結果がまとまりましたのでご報告させていただきます。

【調査期間】 2025年4月～6月

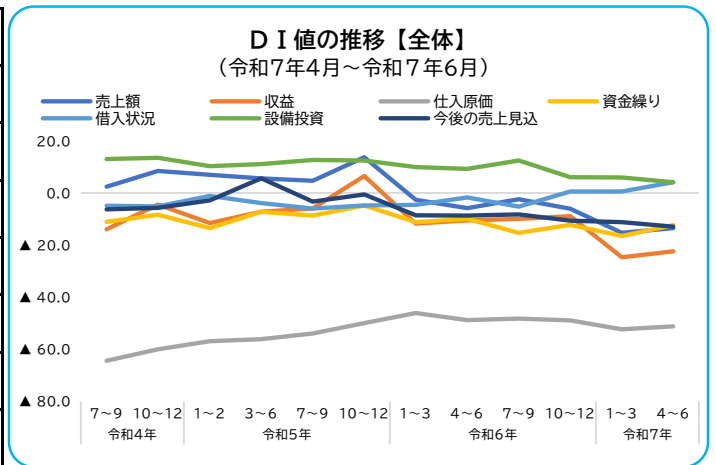
【調査方法】 建設業、小売業、卸売業、製造業、飲食・観光業の5業種、合計120社を対象にアンケートを実施。
(回答企業数85社、回答率70.8%)

【DI値の算出方法】 ①かなり増加等=1、②やや増加等=0.5、③不変=0、④やや減少=▲0.5、⑤かなり減少=▲1とし、
(①+②)/全体数×100-(④+⑤)/全体数×100でDI値を算出する。

※選択肢の目安:「かなり」=20%以上、「やや」=5～20%未満、「不変」=0～5%未満

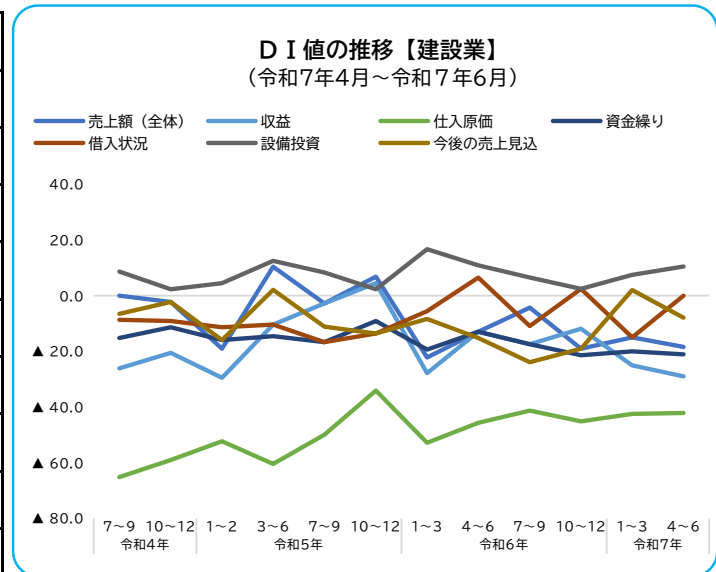
問1 今期の貴社の状況は、昨年の同じ時期と比較してどうですか。また、今後の見通しはどうですか。

全体		かなり	やや	不変	やや	かなり		DI値
売上額	増加	3	18	28	25	11	減少	▲13.5
収益	増加	2	14	25	32	12	減少	▲22.4
仕入原価	低下	0	0	12	59	14	上昇	▲51.2
資金繰り	好転	0	5	57	20	3	悪化	▲12.4
借入状況	減少	0	12	68	5	0	増加	4.1
設備投資	増加	1	11	69	2	2	減少	4.1
今後の売上見込	増加	0	19	30	31	5	減少	▲12.9



全産業における2025年4月から6月のDI値は、とりわけ売上額、収益、仕入原価、資金繰りでマイナスとなっており、厳しい状況がうかがえる。なかでも仕入原価は、依然として物価高騰の影響もあり、復調の兆しが見えない。一方で借入状況は、4.1ポイント（前年同期比+5.8ポイント）と好転しており、売上額では全体的にマイナスではあるものの、借入状況、設備投資の面では復調している。経営上の課題では、仕入価格の高騰、経費の高騰が多く、続いて売上減少も上位にあることから、物価高騰が影響していると考えられる。

建設業		かなり	やや	不変	やや	かなり		DI値
売上額(全体)	増加	0	5	4	8	2	減少	▲18.4
公共工事(元請)	増加	0	0	6	5	1	減少	▲29.2
民間工事(元請)	増加	0	3	3	6	5	減少	▲38.2
下請工事	増加	0	6	2	5	2	減少	▲10.0
収益	増加	0	2	8	5	4	減少	▲28.9
仕入原価	低下	0	0	4	14	1	上昇	▲42.1
資金繰り	好転	0	0	13	4	2	悪化	▲21.1
借入状況	減少	0	2	15	2	0	増加	0.0
設備投資	増加	1	4	13	0	1	減少	10.5
今後の売上見込	増加	0	4	8	7	0	減少	▲7.9



* 公共工事なし5件、民間工事なし1件

建設業のDI値は、売上額並びに民間工事、収益面で厳しい状況にある。今後の売上見込を見ると▲7.9ポイント（前年同期比+7.3ポイント）とマイナス域ではあるが、前年同期と比較すると復調の兆しが見える。仕入原価については、▲42.1（前年同期比+3.6ポイント）と物価高騰の影響が依然として続いている。一方で、経営上の課題の問いでは「人手不足」の回答が11件と多く、深刻な状況が続いている。

小売業		かなり	やや	不変	やや	かなり		DI値
売上額	増加	0	3	6	8	2	減少	▲ 23.7
収益	増加	0	3	4	11	1	減少	▲ 26.3
仕入原価	低下	0	0	3	13	3	上昇	▲ 50.0
資金繰り	好転	0	1	12	6	0	悪化	▲ 13.2
借入状況	減少	0	2	16	1	0	増加	2.6
設備投資	増加	0	1	18	0	0	減少	2.6
今後の売上見込	増加	0	3	7	9	0	減少	▲ 15.8

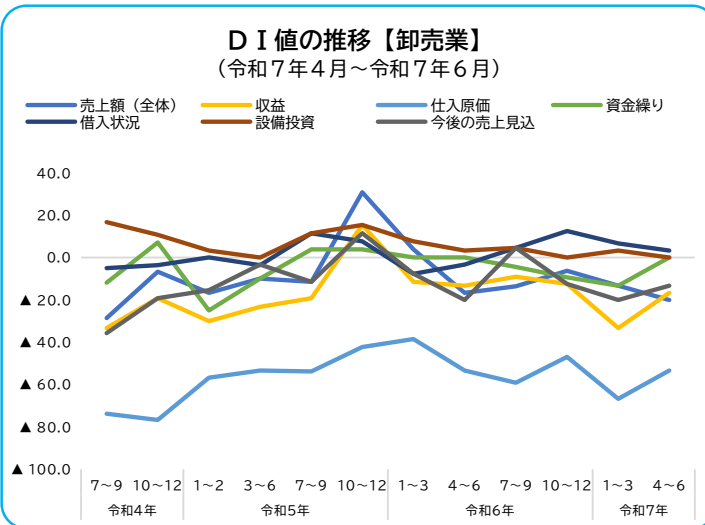
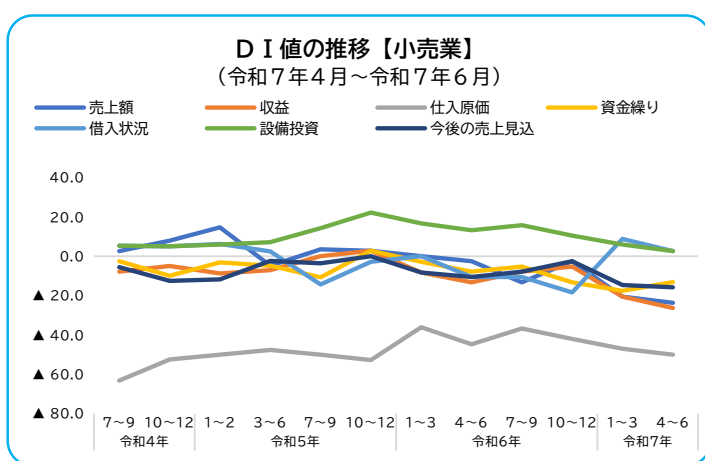
小売業のDI値は、全体的にマイナスとなっている。とりわけ物価高騰による仕入原価への影響が著しく、起因して売上、収益、資金面に影響を及ぼしている。借入状況に関しては、不変の回答が多かったものの、2.6（前年同期比+13.1ポイント）は変化への一端のように感じられる。今後の売上見込みでは▲15.8ポイント（前年同期比▲5.3ポイント）と減少傾向にあり、状況は引き続き可能性がある。経営上の課題では、仕入価格の高騰が9件と最も多い。

卸売業		かなり	やや	不変	やや	かなり		DI値
売上額(全体)	増加	1	1	6	5	2	減少	▲ 20.0
市内売上	増加	0	1	7	5	2	減少	▲ 26.7
市外売上	増加	1	2	4	3	4	減少	▲ 25.0
収益	増加	1	2	4	7	1	減少	▲ 16.7
仕入原価	低下	0	0	2	10	3	上昇	▲ 53.3
資金繰り	好転	0	3	9	3	0	悪化	0.0
借入状況	減少	0	2	12	1	0	増加	3.3
設備投資	増加	0	1	13	1	0	減少	0.0
今後の売上見込	増加	0	3	7	3	2	減少	▲ 13.3

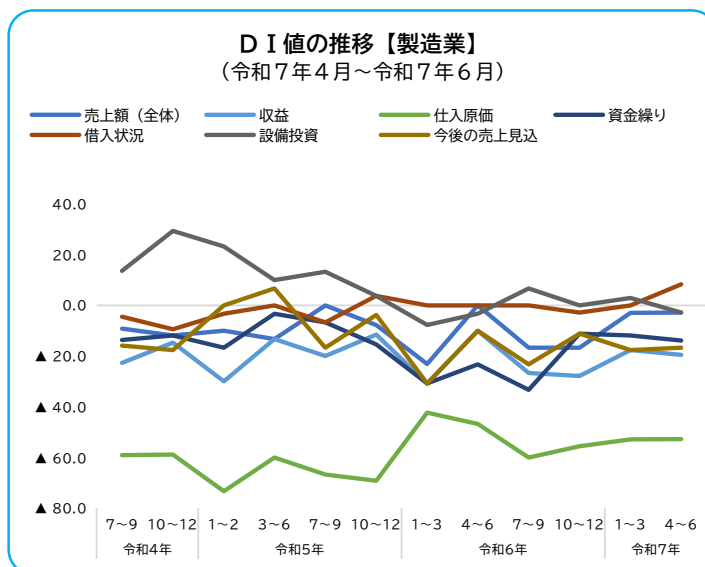
卸売業のDI値は、市内市外、売上面でマイナスとなっており、厳しい状況が続いている。とりわけ、売上面では市内売上の低迷に加え、市外売上が▲25.0ポイント（前年同期比▲21.7ポイント）と転落したことが起因していると考えられる。一方で、資金面では、借入面で3.3ポイント（前年同期比+6.6ポイント）と好転している。経営上の課題に関しては、仕入価格の高騰が12件と最も多く、今後の売上見込みでは復調の兆しがあるものの、依然として厳しい状況がうかがえる。

製造業		かなり	やや	不変	やや	かなり		DI値
売上額(全体)	増加	1	4	9	1	3	減少	▲ 2.8
市内売上	増加	1	1	10	3	1	減少	▲ 6.3
市外売上	増加	0	4	8	2	2	減少	▲ 6.3
海外売上	増加	0	1	4	0	0	減少	10.0
収益	増加	0	4	7	3	4	減少	▲ 19.4
仕入原価	低下	0	0	3	11	4	上昇	▲ 52.8
資金繰り	好転	0	1	11	6	0	悪化	▲ 13.9
借入状況	減少	0	4	13	1	0	増加	8.3
設備投資	増加	0	1	16	0	1	減少	▲ 2.8
今後の売上見込	増加	0	5	5	5	3	減少	▲ 16.7

製造業のDI値は、前年同期と比較して、全体的にマイナスとなっており、厳しい状況にある。売上は市内、市外でマイナス値になっており、とりわけ市外売上は、▲6.3ポイント（前年同期比▲14.6ポイント）と悪化の一端にある。資金面では好転しているが、売上見込みを見ると、今後も厳しい状況がうかがえる。経営上の課題としては、仕入価格・経費の高騰が9件と多い。

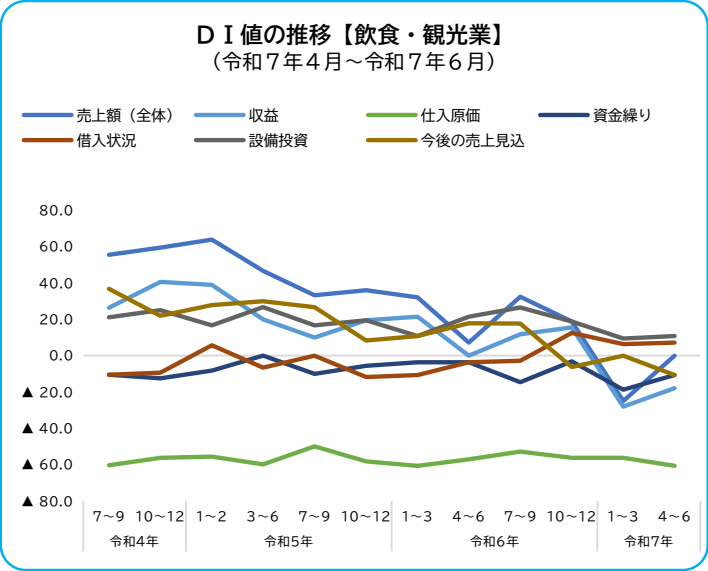


*市外売上なし1件



*市内売上なし2件、市外売上なし2件、海外売上なし13件

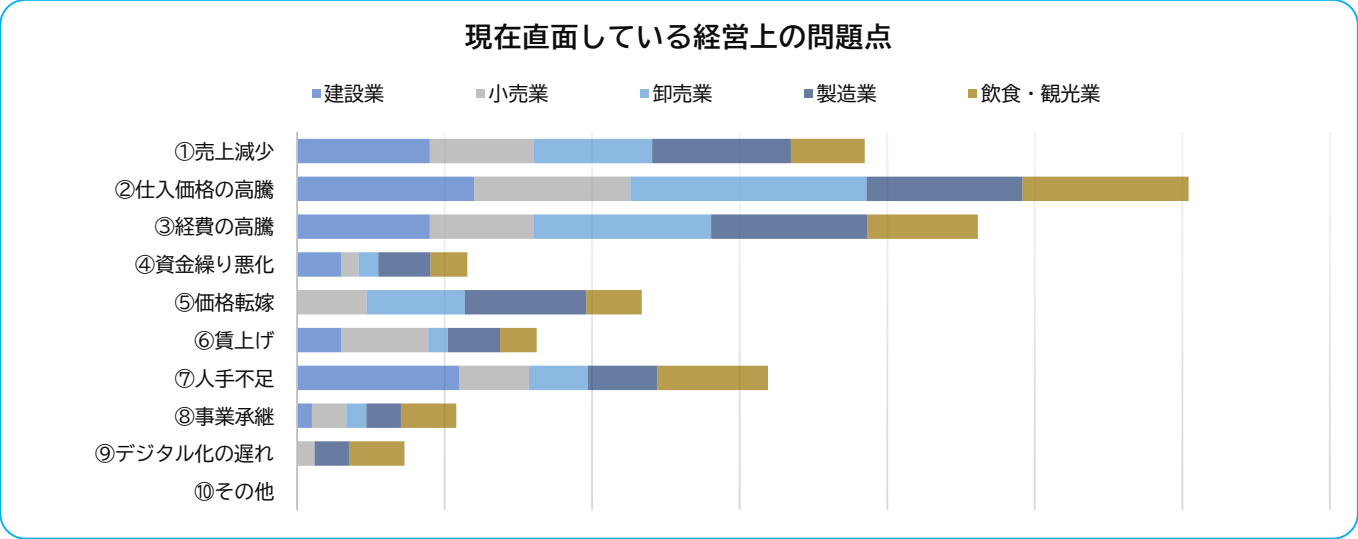
飲食・観光業		かなり	やや	不変	やや	かなり		DI値
売上額(全体)	増加	1	5	3	3	2	減少	0.0
地元売上	増加	0	1	8	4	1	減少	▲ 17.9
日本人観光客売上	増加	0	1	8	4	1	減少	▲ 17.9
インバウンド売上	増加	0	8	2	1	3	減少	3.6
収益	増加	1	3	2	6	2	減少	▲ 17.9
仕入原価	低下	0	0	0	11	3	上昇	▲ 60.7
資金繰り	好転	0	0	12	1	1	悪化	▲ 10.7
借入状況	減少	0	2	12	0	0	増加	7.1
設備投資	増加	0	4	9	1	0	減少	10.7
今後の売上見込	増加	0	4	3	7	0	減少	▲ 10.7



飲食・観光業のDI値は、日本人、インバウンドの売上が前年同期と比較して、大幅に減少している。とりわけ、インバウンド売上は、3.6ポイント（前年同期比▲42.8ポイント）で売上額に影響を及ぼしていると考えられる。また、借入面・地元売上はプラス数値ではあるが、依然として物価高騰の影響もあり、仕入面では厳しい状況が続いている。経営上の課題では、仕入価格の高騰が9件と、最も多い。

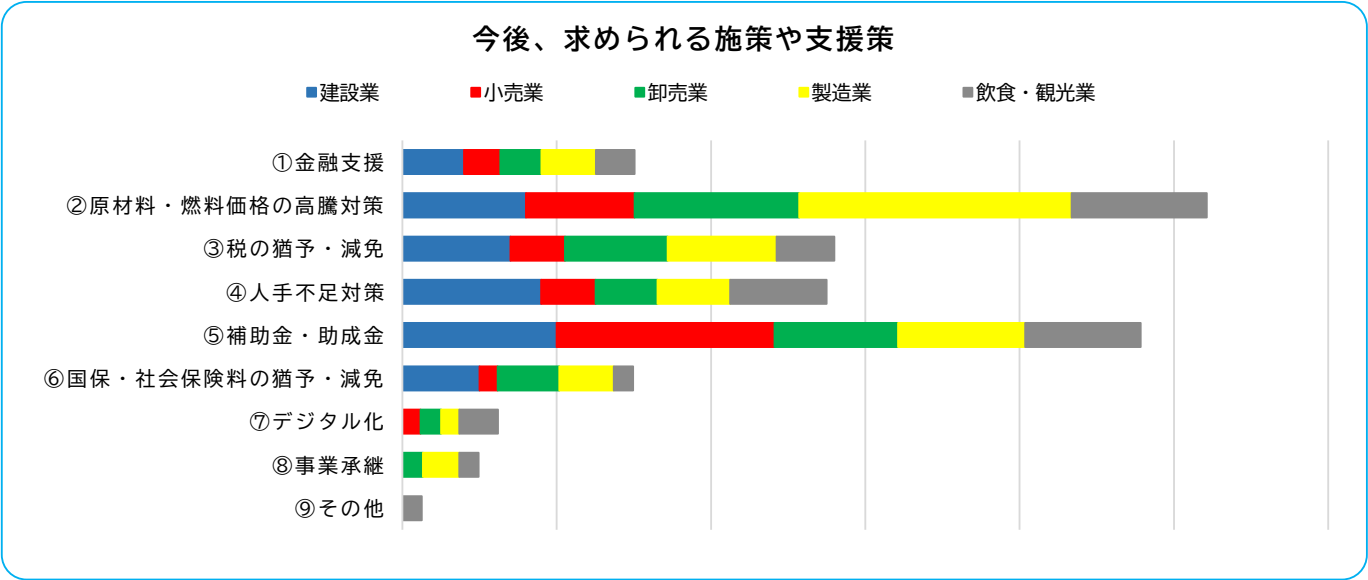
問2 現在直面している経営上の問題点についてお答えください。（複数選択可）

	建設業	小売業	卸売業	製造業	飲食・観光業	合計
①売上減少	9	6	6	8	4	33
②仕入価格の高騰	12	9	12	9	9	51
③経費の高騰	9	6	9	9	6	39
④資金繰り悪化	3	1	1	3	2	10
⑤価格転嫁	0	4	5	7	3	19
⑥賃上げ	3	5	1	3	2	14
⑦人手不足	11	4	3	4	6	28
⑧事業承継	1	2	1	2	3	9
⑨デジタル化の遅れ	0	1	0	2	3	6
⑩その他	0	0	0	0	0	0



問3 今後、求められる施策や支援策について教えてください。（複数選択可）

	建設業	小売業	卸売業	製造業	飲食・観光業	合計
①金融支援	4	2	2	3	2	13
②原材料・燃料価格の高騰対策	8	6	8	15	7	44
③税の猶予・減免	7	3	5	6	3	24
④人手不足対策	9	3	3	4	5	24
⑤補助金・助成金	10	12	6	7	6	41
⑥国保・社会保険料の猶予・減免	5	1	3	3	1	13
⑦デジタル化	0	1	1	1	2	5
⑧事業承継	0	0	1	2	1	4
⑨その他	0	0	0	0	1	1



【その他】
《飲食・観光業》天橋立の魅力アップ。

ご協力頂きました事業所の皆さま、お忙しい中ありがとうございました。